

# 保険適用価格（2022年4月より）

一般不妊治療管理料（3カ月に1回） 750円

人工授精 5,460円

生殖補助医療管理料（周期毎） 750円

採卵術 9,600円（0個の場合）

採卵毎に下記を加算

採卵	1個	7,200円（計16,800円）
	2～5個	10,800円（計20,400円）
	6～9個	16,500円（計26,100円）
	10個以上	21,600円（計31,200円）

## 受精法

媒精（個数に関わらず） 12,600円

顕微授精（ICSI）

	1個	14,400円
	2～5個	20,400円
	6～9個	30,000円
	10個以上	38,400円

※両方実施の場合は、顕微授精代+媒精の半分（6,300円）

## 受精卵培養

培養	1個	13,500円
	2～5個	18,000円
	6～9個	25,200円
	10個以上	31,500円
タイムラプス（先進医療）		33,000円

## 胚盤胞加算

	1個	4,500円
	2～5個	6,000円
	6～9個	7,500円
	10個以上	9,000円

## 移植

新鮮胚移植	22,500円
凍結融解胚移植	36,000円
AHA（アシステットハッチング）	3,000円
GLUE	3,000円

## 凍結胚保存

	1個	15,000円
	2～5個	21,000円
	6～9個	30,600円
	10個以上	39,000円

<例1> 完全自然周期 約100,000円

750円+採卵1個：16,800円+媒性12,600円+培養13,500円+タイムラプス33,000円（自費）+新鮮胚移植22,500円

（薬剤、ホルモン検査、超音波で約8,000円）

<例2> 刺激周期（採卵10個、新鮮胚移植、余剰胚凍結2個の場合）約170,000円

750円+採卵10個：31,200円+媒性12,600円+培養（仮に7個）25,200円+新鮮胚移植22,500円+タイムラプス33,000円（自費）

+胚盤胞（2個）6,000円+凍結（2個）21,000円（薬剤、ホルモン検査、超音波で約20,000円）

<例3> 刺激周期（採卵10個、全胚凍結、余剰胚凍結3個の場合）約150,000円

750円+採卵10個：31,200円+媒性12,600円+培養（仮に7個）25,200円+タイムラプス33,000円（自費）

+胚盤胞（3個）6,000円+凍結（3個）21,000円（薬剤、ホルモン検査、超音波で約20,000円）

※ 将来使用目的での採卵は保険対象外です。

※ 高額療養限度額制度を利用した場合は還付があります。